

敷根頼賀の墓地を守る会による 地域の偉人の墓清掃



8月13日(日)、敷根頼賀^{しきねよりいわ}の墓地を守る会による田上地頭敷根中務少輔^{たがみじとうしきねなかつかさしょうすけよりいわ}頼賀^{ひざし}の墓と垂水島津家第五代領主島津久敏公^{ひざし}の墓の清掃作業が行われました。同会は、垂水地区敷根町の名前の由来となった敷根頼賀の墓を管理するために結成され、当初5人で活動していましたが、現在は10人に増え、敷根頼賀の墓と、不幸にも垂水島津家墓地の外に墓があり、若くして病で亡くなった垂水島津家第五代領主島津久敏公の墓の清掃も行っています。地域の偉人を守り、伝える活動に感謝申し上げます。

垂水史談会による 垂水島津家墓地清掃活動



8月11日(金)、垂水史談会による垂水島津家の墓地清掃作業が行われました。この活動は垂水市の指定文化財である同墓地を保護するとともに、郷土の文化財を市外に発信することを目的に行われているもので、20年以上にわたり続けられており、お盆前と正月の年2回実施されています。当日は、朝6時から11名の会員が参加し、草刈り機やほうきなどを使い、約1時間半かけて、台風5号の影響で散らかった落ち葉の清掃や伸びた雑草の除去などに汗を流しました。文化財の保護活動に感謝申し上げます。

垂水キッズSTスポーツ少年団 県内大会で活躍



垂水キッズSTスポーツ少年団が、第38回鹿児島県小学校夏季ソフトテニス大会と、第6回鹿児島カップ九州ジュニアソフトテニス親善大会で優秀な成績を収めました。団体戦で優勝した垂水キッズBチーム代表の肝付翔星さん(小4年)は「3年生からテニスを始めて、初優勝できて、とてもうれしいです」と話されました。

■大会成績
団体戦(男子)優勝
第38回鹿児島県小学校夏季ソフトテニス大会
個人戦(女子)3位
第6回鹿児島カップ九州ジュニアソフトテニス親善大会

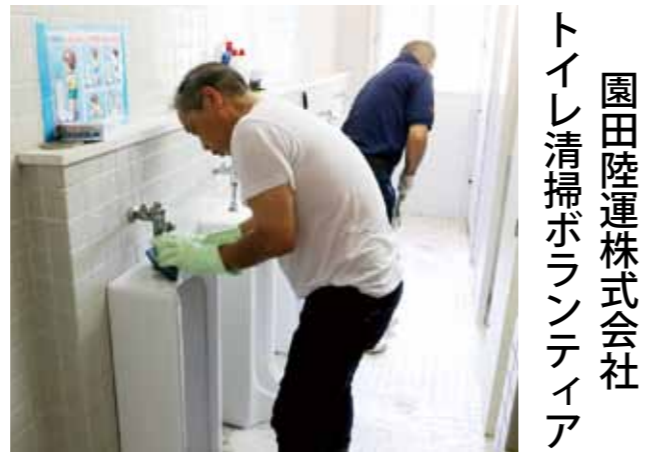
まちの話題 Tarumizu TEA TIME

岩元千亜紀さん 日本大衆音楽祭(全国大会)へ



7月9日(日)、第14回鹿児島県大衆音楽祭(カラオケコンテスト)が、県民交流センターで開催され、垂水地区在住の岩元千亜紀さんが3位となり、10月14日に東京で行われる第33回日本大衆音楽祭(全国大会)への切符を手に入れました。岩元さんは、「全国大会でも自分の力を発揮できればと思います」と話されました。

8月18日(金)、園田陸運株式会社の有志による水之上小のトイレ清掃のボランティア活動が行われました。この活動は、NPO日本を美しくする会(清掃に学ぶ会)に参加したことがきっかけで始まったもので、今回で2回目の実施となります。今回活動の代表の安全指導課森下光義さんは「今回活動が、社会貢献のひとつになればと思っています。子どもたちに今後もきれいにトイレを使ってもらいたいです」と話されました。社会貢献の取組に感謝申し上げます。



園田陸運株式会社
トイレ清掃ボランティア

8月4日(金)、「戦争のあったころのことを知ろう。」を垂水市立図書館で開催しました。これは、昭和20年8月5日の垂水大空襲や戦争体験を語り継いでいくために、毎年開催されています。当日は、78名の参加があり、実際に従軍された森山勉さん(インパール作戦衛生部隊勤務)や野添勇さん(中国大陸戦線従軍)の貴重な体験談や、戦争体験記の朗読などがあり、参加者からは「従軍した父のことを思い出し、胸が熱くなりました」と感想が寄せられました。



戦争のあったころの
貴重な体験の話